

卒業後アンケート調査結果報告書(2021年度)

この度、1996年～2021年の卒業生で校友会に所属している卒業生に対して在学時の教育の満足度を調査実施いたしましたので以下にご報告いたします。

1. 調査概要

調査目的： 学生の満足度のさらなる向上を目指し、大学での学びの成果が就職・進学に効果的であったかを検証する。

実施時期： 2021年9月25日(金)～2021年10月31日(日)

依頼方法： 校友会会報誌(ASU communication) 発送封筒にアンケート依頼案内同封

回答方法： Webによる回答

有効回答数： 136件(回答率4.5%)

2. 回答者の入学年・学科・性別等情報

(1) Q1. 愛知産業大学における学修歴についてお尋ねします。

学科入学年 ()年

(2) Q2. 卒業学科についてお尋ねします。

()学科

(3) Q3. あなたの性別についてお尋ねします。

表1 学科入学年・卒業学科・性別回答者人数

入学年	産業デザイン学科		デザイン学科		建築学科		経営学科		ビジネスマネジメント学科		経営環境学科		総合経営学科		不明	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
1992年	1	5			1	5										
1993年		1			1	1										
1994年	1	4	1			1										
1995年		3														
1996年		5		1												
1997年		2			1	1										
1998年	1	4			2	1										
1999年	1	1				3										
2000年	1	1														
2001年		1					1									
2002年	1							2								
2003年	1	2						1								
2004年			1									1				
2005年			2			1										
2006年			1	1	1			1								
2007年			1	2												
2008年			2													
2009年						1								1		
2010年									1							
2011年			4	1	1	1										
2012年				1		4							1	1		
2013年						1								2		
2014年			4	1	2								1	2		
2015年			1	1		3							1	1		
2016年			3		2	1								2		
2017年			2	3	2	3								6		
不明				1												1

(4) Q4. 現在の職業についてお尋ねします。

会社員 公務員 自営業 団体役員 その他 から選択

表 2 Q4 回答結果

Q4			
職業	人数	職業	人数
会社員	88	その他	19
公務員	11	不明	2
自営業	16	合計	136
団体役員	0		

(5) Q5. 現在の役職についてお尋ねします。

経営者・役員、部門の管理者(部長)、実務の管理者(課長・係長)、実務者、専門職、その他、 から選択

表 3 Q5 回答結果

Q5							
役職	人数	役職	人数	役職	人数	役職	人数
経営者・役員	20	専門職	14	実務の管理者	17	不明	3
部門の管理者	3	その他	23	実務者	56	合計	136

(6) Q6. 現在までのキャリアについてお尋ねします。

特定分野のみの業務に従事、特定分野に関連する業務、幅広い業務に従事、転職キャリア形成、その他、 から選択

表 4 Q6 回答結果

Q6			
キャリア	人数	キャリア	人数
特定分野のみの業務に従事	39	その他	10
特定分野に関連する業務	33	不明	2
幅広い業務に従事	25	合計	136
転職キャリア形成	27		

3. 愛知産業大学の教育内容についての情報

(1) Q7. 在学中、教養科目と専門教育科目のどちらかまたは、両科目熱心に学ばなかったか。

教養科目、専門科目、教養・専門科目、 両科目熱心に学ばなかった、 から選択

表 5 Q7 回答結果

個数 / 性別	列ラベル	教養科目	専門科目	両科目熱心に学ばなかった	総計
行ラベル	教養・専門科目				
デザイン学科	9	2	22	1	34
ビジネスマネジメント学科		1			1
経営学科	1		2	2	5
経営環境学科			1		1
建築学科	15	1	21	3	40
産業デザイン学科	10		23	3	36
総合経営学科	3	5	8	2	18
(空白)		1			1
総計	38	10	77	11	136

(2) Q8. 大学生活で、学業以外に力を入れたことはどんなことですか。

アルバイト、部活・サークル活動、ボランティア、その他 から選択

表 6 Q8 回答結果

個数 / 性別	列ラベル	アルバイト	その他	ボランティア	部活・サークル活動	(空白)	総計
行ラベル	アルバイト						
デザイン学科	6	14		2	12		34
ビジネスマネジメント学科	1						1
経営学科	1	2			2		5
経営環境学科						1	1
建築学科	18	11		1	10		40
産業デザイン学科	7	13		2	14		36
総合経営学科	10	4		1	3		18
(空白)						1	1
総計	43	44		6	41	2	136

(3) Q9. 愛知産業大学で学んだ学業や活動は、仕事を遂行するために役にたっていますか。

表 7 Q9 回答結果

個数 / 性別	列ラベル	あまり役に立っていない	まあまあ役に立っている	大変役に立っている	役に立っていない	(空白)	総計
行ラベル	あまり役に立っていない						
デザイン学科	6		13	14		1	34
ビジネスマネジメント学科			1				1
経営学科			3	2			5
経営環境学科					1		1
建築学科	9		16	15			40
産業デザイン学科	7		14	14	1		36
総合経営学科	6		9	2	1		18
(空白)						1	1
総計	28		56	47	4	1	136

4. 以降、質問 Q10 から Q12 は自由記述のため、R 言語で形態素解析をおこない、単語の出現回数等を算出し考察を行った。

(1) Q10. 前問(Q9)で「大変役に立っている」または「まあまあ役に立っている」と回答された方にお尋ねします。

大学で学んだ中で、特に役に立っているものにはどんなものがありますか、具体的にご記入ください。

例) 英語能力、PC のスキル、デザイン技法・手法、設計能力、会計能力など

回答者の一部を表 8 に示す。

表 8 大学で学んだ中で、特に役に立っているもの

Q10	
礼義	デザイン全般、PC スキル
Ai と Ps の操作方法	デザイン技法
世渡り力 体力	コミュニケーション
コミュニケーション能力	デザイン技法
卒業証明や、学士号が事業許可の更新に活きた。	PC のスキル

表 9 Q10 における動詞の出現が多いもの

Term	Info1	Info2	Freq
する	動詞	自立	8
いる	動詞	非自立	6
描く	動詞	自立	3
ゆう	動詞	自立	2
学ぶ	動詞	自立	2
学べる	動詞	自立	2
行う	動詞	自立	2
できる	動詞	自立	1
もらえる	動詞	自立	1
覚える	動詞	自立	1

表 10 Q10 における名詞の出現が多いもの

Term	Info1	Info2	Freq
デザイン	名詞	サ変接続	32
スキル	名詞	一般	25
PC	名詞	固有名詞	17
能力	名詞	一般	16
技法	名詞	一般	15
設計	名詞	サ変接続	12
力	名詞	接尾	11
コミュニケーション	名詞	一般	7
知識	名詞	一般	7
全般	名詞	一般	6
制作	名詞	サ変接続	5
手法	名詞	一般	5
大学	名詞	一般	5
Illustrator	名詞	固有名詞	5
図面	名詞	一般	4
教育	名詞	サ変接続	3

表 9、表 10 より、「デザイン、PC のスキル、コミュニケーション能力、設計、イラストレーター、図面が学べた」ということになる。

(2)Q11. 社会人として必要な能力の中で、大学で学ぶべきと思われるものがありましたら、具体的にご記入ください。

例) 挨拶や礼儀などのマナー、自分の仕事などを分かりやすく伝える
何事に対しても前向きに取り組むなど

回答者の一部を表 11 に示す。

表 11 社会人として必要な能力の中で、大学で学ぶべきと思われるもの一例

Q11	
目上の者に対する礼儀、メール文書の書き方	計画実行力
体力 判断力 実行力	敬語
友人作り、社会人や経営者としても友人関係は活きる。	常に感謝の気持ちを忘れない
会社の仕組み	技法に纏る理屈、規則、諸元を知り理解し意識する

表 12 Q11 における動詞の出現が多いもの

Term	Info1	Info2	Freq
する	動詞	自立	41
ある	動詞	自立	11
学ぶ	動詞	自立	10
思う	動詞	自立	7
伝える	動詞	自立	7
考える	動詞	自立	6
できる	動詞	自立	5
わかる	動詞	自立	4
求める	動詞	自立	4
持つ	動詞	自立	4
接す	動詞	自立	4
られる	動詞	接尾	4

表 13 Q11 における名詞の出現が多いもの

Term	nfo1	nfo2	Freq
自分	名詞	一般	14
マナー	名詞	一般	13
コミュニケーション	名詞	一般	12
社会	名詞	一般	10
ビジネス	名詞	一般	8
書き方	名詞	一般	8
姿勢	名詞	一般	7
言葉	名詞	一般	6
カッコ	名詞	一般	5
会社	名詞	一般	4
基本	名詞	一般	4
考え	名詞	一般	4

表 12、表 13 からは、「社会人になる前にビジネスマナー、コミュニケーション力、文書の書き方、言葉づかいを学べ。」ということになる。

(2)Q12. 在学中の後輩へ、学生生活をどの様に過ごすべきかなど、アドバイスがあれば、自由にご記入ください。

回答者の一部を表 14 に示す。

表 14 在学中の後輩へ、学生生活をどの様に過ごすべきかなど、アドバイスの一例

Q12	
何に対しても努力しろ	いろんな人と関わる
卒業後のことも見据えながら、今できることを精一杯してください。	自分の好奇心に素直になってください。

表 15 Q12 における動詞の出現が多いもの

Term	Info1	Info2	Freq
思う	動詞	自立	70
なる	動詞	自立	55
する	動詞	自立 1	44
いる	動詞	非自立	42
ある	動詞	自立	40
くださる	動詞	非自立	34
やる	動詞	自立	31
みる	動詞	非自立	30
できる	動詞	自立	29
学ぶ	動詞	自立	26

表 16 Q12 における名詞の出現が多いもの

Term	nfo1	Info2	Freq
チャレンジ	名詞	サ変接続	8
デザイン	名詞	サ変接続	8
アルバイト	名詞	サ変接続	7
おすすめ	名詞	サ変接続	4
印刷	名詞	サ変接続	4
(名詞	サ変接続	3
)	名詞	サ変接続	3
?	名詞	サ変接続	3
意識	名詞	サ変接続	2
影響	名詞	サ変接続	2

表 15、表 16 からは、「なんでもチャレンジする、デザインを学ぶ、アルバイトをやる。」ということになる。

卒業生からの記述を見る限り、カリキュラムに対する不満はなく、特に PC スキルに関してはもっと勉強すればよかったという記述が多かった。教養・専門科目は、20 年たっても役に立っているということである。20 年先を見据えるカリキュラム構成とは今後は AI に関するものを取り入れなければならないと思う。

また、Q12 の卒業生からも学習面だけではなく学生のコンピテンシーを重視するためにゼミナールの活性化、アルバイトの支援、部活動への参加を促す枠組みが必要と思われる。

以上